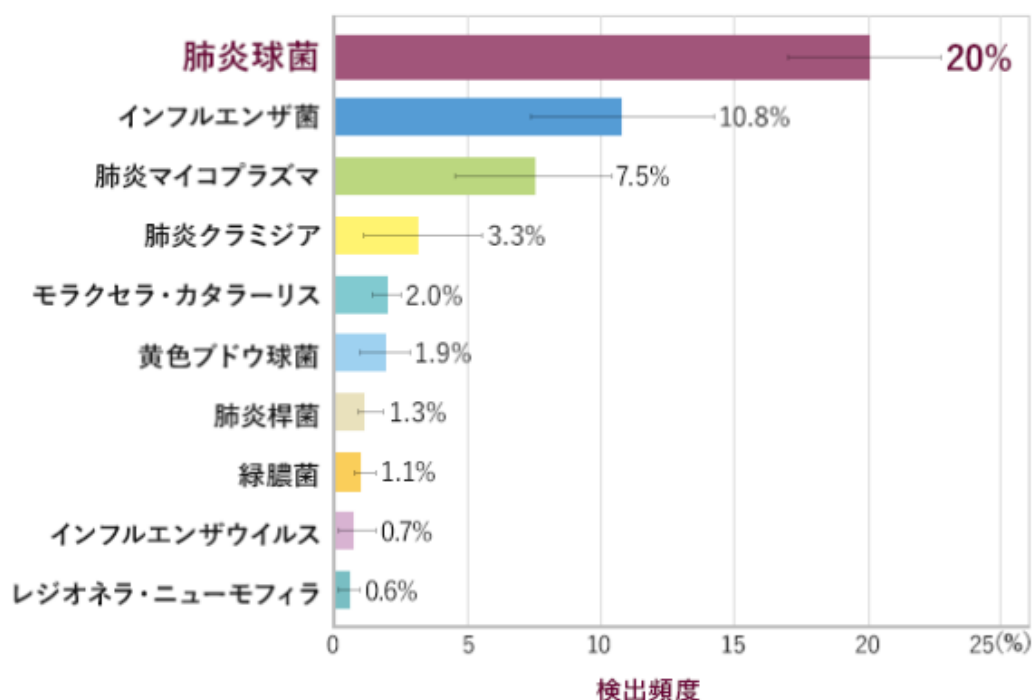


肺炎球菌ワクチンについて

国内の入院・外来を問わないCAP症例の検出微生物における 10研究のメタ解析で検出された上位10病原微生物⁴⁾

(メタ解析により95%CIを追加)



成人が日常でかかる肺炎の原因菌としては、肺炎球菌が一番多いといわれています。肺炎で亡くなる方*の 97.8%が 65 歳以上 3) (2023 年) であることから、特に高齢者 (65 歳以上) では肺炎球菌による肺炎などを予防することが重要になります。

2 種類のワクチンがあります。

①ニューモバックスNP(筋注または皮下注)

定期接種対象の方は助成があります (一度も接種したことがなく、以下に該当する方)。

- ・ 65 歳の方
- ・ 60～64 歳で対象となる方 (※)

※心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス (HIV) による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方 5 年毎に接種することをお勧めしますが、助成は 1 回きりですので負担額が変わります。

負担額 （助成ありの方） 0～4400 円、（助成なしの方） 6600 円
（脾臓摘出の方） 520～1570 円

②プレベナー20(筋注)

1 回きりの接種です。

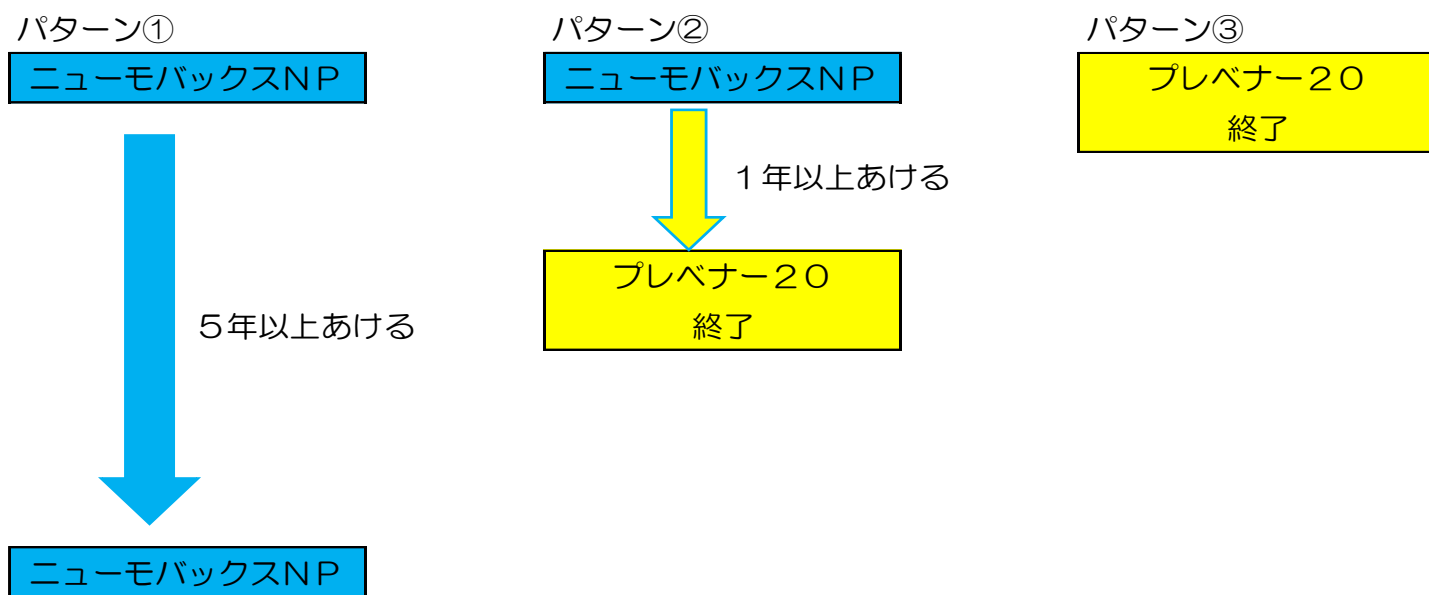
助成はありません（負担額：10450 円）。

ニューモバックス NP のあとに本剤を接種する場合は 1 年以上経過してからになります。

市からの助成はありません。

主な副反応：発赤、腫脹、疼痛、熱感、倦怠感、違和感、悪寒、ほてり、筋肉痛、硬結、そう痒感など

【スケジュール】



●65 歳のニューモバックス NP 未接種者では、以下のいずれか

- ・ニューモバックス NP 定期接種 → 1 年以上あけてプレベナー20 任意接種
- ・ニューモバックス NP 定期接種 → 5 年以上あけてニューモバックス NP 任意接種

●66 歳以上のニューモバックス NP 未接種者では、以下のいずれか

- ・ニューモバックス NP 任意接種 → 1 年以上あけてプレベナー20 任意接種
- ・ニューモバックス NP 任意接種 → 5 年以上あけてニューモバックス NP 任意接種
- ・プレベナー20 任意接種 → 以後の接種は不要